

■ FAQ ■

Q: 居住に関する共催市町村枠、実行委員会枠の取り扱いについて

A: (共催市町村枠)
生徒と保護者の住民票等で判断します。お住いの共催市町村に直接確認してください。
疑義がある場合、共催市町村の判断を優先します。
(実行委員会枠)
共催市町村の応募資格に該当しない県内市町村に居住されている方

Q: 居住地と通学先の市が異なる。

A: (住民票の届け出のある)居住地で判断します。

Q: 生徒が県内の学校に通学しているが、生徒及び保護者が県外に住民票がある。

A: 応募できません。

Q: 生徒は県内に住民票があるが、県外の学校に通学している。

A: 応募できません。

Q: 応募締切について

A: (共催市町村枠)
各市の担当窓口にお問い合わせをしてください。
(実行委員会枠)
4月24日(金) 16:00必着 (消印有効ではありません。)
※必着となる書類については、協会HPの体験事業募集のページをよく読んでください。

Q: 参加申込書の提出方法について

A: (共催市町村枠)
各市の担当窓口にお問い合わせをしてください。
(実行委員会枠)
協会HPの体験事業募集のページをよく読んでください。

Q: 応募に必要な書類一式を郵送してほしい。

A: (共催市町村枠)
各市の担当窓口にお問い合わせをしてください。
(実行委員会枠)
書類は協会HPの体験事業募集のページよりダウンロードご利用ください。

Q: 健康診断書の提出について

A: 団員に決定した方のみ提出が必要。(応募時には不要です。)

Q: 参加団員枠は増やせないのか？

A: できません。

Q: 費用助成額について

A: (共催市町村枠)
各市の担当窓口にお問い合わせをしてください。
(実行委員会枠)
実行委員会からの助成金 125,000円/人

Q: アレルギーについて

A: 現地ホームステイ先等での特別対応は一切できません。主治医にご相談の上、申込ください。
(実施要領より抜粋)
ホームステイ先は生活環境や設備が十分でない一般の家庭のため、食物・環境 アレルギー等への個別対応はできない。
参加希望者は事前に専門医と相談し、慎重に判断すること。
なお、診断書の提出を求める場合や、安全面から参加をお断りする場合もある。

Q: コロナワクチン接種証明書は必要か？

A: 現段階では派遣国に求められていないため不要です。

Q: マスコミ取材は必須ですか？

A: 取材を受けることを前提に応募ください。

Q: 第一回事前研修, 第二回事前研修は全て参加をしなくてはならないか?

A: 応募条件となっており, 参加いただく必要があります。

Q: 部活動や塾があるため, 事前研修等に参加できない。

A: **参加条件を満たさないので応募はできません。**

大会参加, 学校行事等の日程が重なる場合は, 申込前に担任の先生・ご家族とよく相談をしてください。
事前研修等, 全ての参加条件を優先できることを確認の上で, 申し込みを行うようにしてください。

**Q: フェリーの入出港スケジュールがあるため, 場合によっては学校を休まなくてはならない。
事前研修は参加しなくてもよいか?**

A: 事前研修ではいくつかのワークショップを実施し, 参加団員同士が啓発し合うことでの相互学習効果の狙いがある。
これより, 事前研修の参加は必須となります。

Q: 英会話が得意なので, ホームステイ先は英語の通じる家庭にしてもらえるか。

A: ホームステイ先は選ぶことはできません。

訪問国は英語が公用語ではなく, ステイ先も英語はほぼ通じない見込みです。

Q: 犬が苦手なので, ホームステイ先は犬を飼っていない家庭にしてほしい。

A: ホームステイ先は選ぶことはできません。

現地ステイ先の村周辺では一般的にペットではなく, 防犯用として放し飼いで犬が家庭内を出入りする状況です。

Q: 猫アレルギーなので, ホームステイ先は猫を飼っていない家庭にしてほしい。

A: ホームステイ先は選ぶことはできません。

Q: ナンプラー(魚醤)などが苦手なで食べられません。

A: ホームステイ先は各家庭料理で団員をもてなしてくれます。そのような歓迎の気持ちを理解した上で,
事前研修で語学研修があるので, ホストファミリーには言葉で苦手であることを伝えるようにしてください。